景況リポート

尼崎市事業所景況調査 【 2025 (令和7) 年4-6 月期 】

業況判断DIは全産業・非製造業で改善、製造業は悪化

<主要指標の結果概要>

(I) **業況判断 DI** は、▲17. I (4.2 ポイント上昇) で改善。来期は改善の見通し。

業種別では、製造業は▲20.3 (8.9 ポイント低下)で<u>悪化</u>、非製造業は▲15.8 (10.2 ポイント上昇)で改善。

製造業の規模別では、大企業は▲33.3 (15.7 ポイント低下)で<u>悪化</u>、中小企業は▲18.8 (8.3 ポイント低下)で悪化。

非製造業の業種別では、建設業は $\triangle 10.8$ (0.6 ポイント上昇)で<u>横ばい</u>、卸売業は $\triangle 25.0$ (6.0 ポイント低下)で<u>悪化</u>、小売業は $\triangle 21.0$ (9.4 ポイント上昇)で<u>改善</u>、サービス業は $\triangle 13.2$ (15.7 ポイント上昇)で改善。

- (2) 出荷額·売上高·完成工事高DIは、▲17.8 (5.4ポイント上昇)で改善。
- (3) 売上単価·客単価DIは、5.3 (4.7ポイント上昇)で、上昇。
- (4) (原材料) 仕入価格DIは、50.4 (3.0ポイント低下)で、低下。
- (5) 在庫水準DIは、1.7 (2.4ポイント上昇)で、不足感から過剰感へ変化。
- (6) **収益DI**は、▲25.5 (4.7ポイント上昇)で、改善。
- (7) 資金繰りDIは、▲16.8 (5.4ポイント上昇)で、改善。
- (8) **従業員の過不足DI**は、▲38. I (2.5ポイント上昇)で、不足感が低下。
- (9) 設備投資実施事業所の割合は、26.9% (5.0ポイント上昇) で、上昇。来期は低下の見通し。
- (10) 新規事業実施事業所の割合は、7.5%。来期は横ばいの見通し。

< 今期の特設質問の結果>

- (11) 米国関税政策の影響は、「あり」が13.9%、「なし」が34.1%、「わからない」が52.0%。
- (12) 事業実施における"あまがさき"の魅力は、I位「立地」(68.4%)、2位「交通」(48.7%)。

注 |: **DI** は**景気動向指数**「ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)」の略。「増加」(または「上昇」「好転」「過剰」) と回答した企業の比率から「減少」(または「下降」「悪化」「不足」)と回答した企業の比率を差し引いたものです。 注 2:() 内は前回調査との差を示します。

<調査要領>

(1) 調査時点:令和7年5月21日

(2) 調査方法:アンケート用紙郵送による

(3) 業種別回収数、回収率、配布数:右表のとおり

(4) 全体の有効回収率: 37.8%

(5) 事業主体:尼崎市

調査主体:(公財)尼崎地域産業活性化機構

<本資料の問い合わせ先>

■尼崎市 経済環境局 経済部 イノベーション推進担当

担当:南條・織田 連絡先:06-6489-6675

■ (公財) 尼崎地域産業活性化機構 調査研究室 担当:宮崎・桂山 連絡先:06-6488-9534

https://www.ama-in.or.jp/research/sub01.html

業種	回収数	回収率 (%)	配布数
全産業	378	37.8	1,000
製造業	109	42.9	254
大企業	12	30.0	40
中小企業	97	45.3	214
化学	12	30.8	39
鉄・非鉄	40	57.1	70
一般機械	23	37.7	61
電気機械	15	40.5	37
その他	19	40.4	47
非製造業	269	36.1	746
建設業	37	45.1	82
卸売業	29	43.9	66
小売業	57	36.8	155
サービス業	146	33.0	443

【業種別にみたDIの変化(前回調査との比較)】

【製造業】

- 全 体 > 「事業所の業況判断DI」は▲20.3(8.9ポイント低下)で悪化しました。「出荷額DI」は悪化、「収益DI」は悪化、「資金繰りDI」は横ばいでした。「売上単価DI」は横ばい。「原材料仕入価格DI」は低下しましたが、40ポイント超と高い水準です。「在庫水準DI」は過剰感が上昇しました。「設備投資」を実施した事業所の割合は上昇、来期も上昇の見通。「新規事業」実施事業所の割合は9.2%で、来期は横ばいの見通しです。「従業員過不足DI」は上昇し、不足感が低下しました。「来期業況」は改善の見通しです。
- <規模別>「事業所の業況判断DI」は、【大企業】は▲33.3(15.7ポイント低下)、【中小企業】は▲18.8 (8.3ポイント低下)でともに悪化しました。「出荷額DI」は【大企業】【中小企業】ともに悪化。「収益DI」は【大企業】で40ポイント超の大幅な悪化、【中小企業】で改善。「資金繰りDI」は【大企業】で悪化、【中小企業】は横ばいでした。「設備投資」を実施した事業所の割合は【大企業】で低下、【中小企業】で上昇しました。「新規事業」実施事業所の割合は【大企業】で8.3%、【中小企業】で9.3%でした。「来期業況」は【大企業】では大幅な改善の見通し、【中小企業】では改善の見通しです。
- 〈業 種 別〉「事業所の業況判断DI」は、全業種で悪化しました。「出荷額DI」は、【その他】で改善、【電気機械】で 大幅な悪化、ほか3業種で悪化しました。「収益DI」は【その他】で改善、【鉄・非鉄・金属】で横ばい、 【一般・輸送機械】【電気機械】で悪化、【化学・プラ他】は大幅な悪化となりました。「資金繰りDI」は、 【化学・プラ他】【電気機械】【一般・輸送機械】は悪化、【鉄・非鉄・金属】【その他】は改善しました。「従 業員過不足DI」は、【化学・プラ他】【その他】で不足感が増し、【鉄・非鉄・金属】【一般・輸送機械】【電 気機械】で不足感が緩和しました。「来期業況」は【その他】で大幅な改善、【化学・プラ他】【鉄・非鉄・ 金属】【電気機械】で改善、【一般・輸送機械】で悪化の見通しです。

【非製造業】

< 全 体 >「事業所の業況判断DI」は▲15.8(10.2ポイント上昇)で改善しました。「売上高等DI」「収益DI」「資金繰りDI」はいずれも改善しました。「売上単価・客単価DI」が上昇、「(原材料)仕入価格DI」はほぼ横ばいとなりました。「在庫水準DI」は不足感から過剰感に転じました。「設備投資」を実施した事業所の割合は上昇しました。来期は低下の見通しです。「新規事業」を実施した事業所の割合は6.8%でした。「従業員過不足DI」は不足感が低下しました。「来期業況」は改善の見通しです。

<業 種 別>

- [建 設 業]「事業所の業況判断DI」は▲10.8(0.6ポイント上昇)で横ばいでした。「完成工事高DI」「資金繰りDI」は改善、「収益DI」は横ばいでした。「売上単価DI」は低下しました。「(原材料)仕入価格DI」も低下しました。「在庫水準DI」は上昇し、不足感が低下しました。「設備投資」を実施した事業所の割合は上昇、来期は横ばいの見通しです。「新規事業」を実施した事業所の割合は5.6%でした。「従業員の過不足DI」は上昇しましたが、▲55.5と依然として不足感が高い状況です。「来期業況」は改善の見通しです。
- [卸 売 業]「事業所の業況判断DI」は▲25.0(6.0ポイント低下)で悪化しました。「売上高DI」は改善、「収益DI」は悪化、「資金繰りDI」は横ばいでした。「売上単価DI」は低下しましたが、「仕入価格DI」も低下しました。「在庫水準DI」は上昇し、過剰感に転じました。「設備投資」を実施した事業所の割合は上昇、来期は低下の見通しです。「新規事業」を実施した事業所の割合は13.8%でした。「従業員の過不足DI」は大幅に上昇し、不足感が低下しました。「来期業況」は改善の見通しです。
- [小 売 業]「事業所の業況判断DI」は▲21.0(9.4ポイント上昇)で改善しました。「売上高DI」「収益DI」「資金繰りDI」ともに改善しました。「売上単価DI」は上昇しました。「仕入価格DI」は低下しましたが、60ポイント超の高止まりの状態です。「在庫水準DI」は過剰感が上昇しました。「設備投資」を実施した事業所の割合は上昇、来期は低下の見通しです。「新規事業」を実施した事業所の割合は7.0%でした。「従業員の過不足DI」は上昇し、不足感が低下しました。「来期の業況」は悪化の見通しです。
- [サービス業]「事業所の業況判断DI」は▲13.2(15.7ポイント上昇)で改善しました。「売上高DI」「収益DI」「資金繰りDI」はいずれも改善しました。「客単価DI」は上昇しましたが、「仕入価格DI」も上昇し、60ポイント弱と高止まりの状態です。「在庫水準DI」は横ばいでした。「設備投資」を実施した事業所の割合は上昇し、来期は低下の見通しです。「新規事業」を実施した事業所の割合は5.6%でした。「従業員の過不足DI」は、不足感が上昇しました。「来期の業況」は改善の見通しです。

総括表

総括衣														
	全	体	製法	告 業	非製	造業	建。	ひ 業	卸 身	も 業	小	も 業	サーヒ	ごス業
項目	今期 D I	前回と の差												
業況の水準	-23.9	2. 2	-21.7	-5.4	-24.7	6.1	-18.9	16.4	-34.5	-1.2	-41.1	-3.6	-18.0	8.6
事業所の業況判断	-17.1	4. 2	-20.3	-8.9	-15.8	10.2	-10.8	0.6	-25.0	-6.0	-21.0	9.4	-13.2	15.7
来期業況見通し ^{注2}	-7.8	9.3	-4.6	15.7	-9.1	6.7	2.7	13.5	-6.9	18.1	-25.9	-4.9	-6.3	6.9
出荷額・売上高 ・完成工事高	-17.8	5.4	-20.4	-7.3	-16.6	11.4	-13.5	4. 2	-31.1	7.0	-24.5	2.2	-11.4	18.1
売上単価・客単価	5.3	4.7	6.4	-0.9	4.8	7.5	2.7	-3.0	0.0	-14.3	10.5	10.5	4. 1	12.4
(原材料)仕入価格 ^{注3}	50.4	-3.0	41.1	-12.3	54.1	0.8	43.2	-16.8	39.3	-3.6	60.7	-2.5	57. 2	7. 9
在庫水準	1.7	2.4	4.0	1.3	0.5	3.3	-8.7	3.3	10.4	15.1	1.8	1.8	-1.3	-0.1
収益(前期比)	-25.5	4.7	-25.0	-3.3	-25.8	8.5	-22.2	0.6	-38.0	-9.5	-35.1	9.6	-20.5	13.3
資金繰り	-16.8	5.4	-14.0	-0.6	-17.9	8.3	-11.1	6.0	-13.8	0.5	-22.8	7.5	-18.5	10.0
従業員の過不足	-38.1	2.5	-35.2	2.0	-39.3	2.9	-55.5	13.0	-20.7	24.3	-27.8	1.3	-43.4	-3.0
設備投資 ^{注4}	26.9	5.0	33.9	5.0	24.1	5.6	18.9	4. 2	27.6	18.1	21.1	3. 2	25.9	4.9
来期設備投資 見通し ^{注2}	25. 7	-1.2	38.5	4.6	20.4	-3.7	18.9	0.0	17. 2	-10.4	17.9	-3.2	22.4	-3.5
新規事業注4	7.5	_	9.2	_	6.8	_	5.6	-	13.8	_	7.0	-	5.6	-
来期新規事業 見通し ^{注2}	7.3	-0.2	9.2	0.0	6.5	-0.3	5.6	0.0	17.2	3.4	3.6	-3.4	5.6	0.0

製造業における規模別・業種別注1データ

	允(天力) `			-2	1				427					 1
		規模					•			重別				
項目	大1	企業	中小	企業	化学・	プラ他	鉄・非錐	鉄・金属	一般・軸	俞送機械	定軍	機械	その	の他
垻 日	今期 D I	前回と の差												
業況の水準	-8.4	4.1	-23.4	-6.5	-8.3	-31.4	-26.3	2.6	-21.8	-1.1	-21.5	-3.9	-21.0	-11.0
事業所の業況判断	-33.3	-15.7	-18.8	-8.3	-8.4	-8.4	-25.7	-5.1	-17.4	-10.5	-20.0	-14.4	-21.1	-7.5
来期業況見通し ^{注2}	25.0	58.3	-8.3	10.5	8.3	16.7	-7.5	18.2	-27.3	-9.9	-6.7	13.3	21.1	42.2
出荷額	-25.0	-13.2	-19.8	-6.5	-8.3	-8.3	-33.3	-7.6	-13.0	-13.0	-20.0	-20.0	-10.5	16.8
売上単価	16.6	10.8	5.2	-2.4	8.3	-20.3	5.0	-0.1	8.7	-1.6	6.7	6.7	5.3	5.3
原材料仕入価格 ^{注3}	41.6	-8.4	41.1	-12.7	63.6	-7.8	22.5	-17.0	69.6	7.5	35.7	-11.4	36.8	-22.3
在庫水準	25.0	13. 2	1.2	0.1	8.3	29.8	0.0	0.0	0.0	-8.0	15.4	9.1	5.5	-11.1
収益(前期比)	-58.3	-40.6	-20.8	1.5	-41.7	-34.6	-30.0	0.8	-26.1	-4.7	-13.3	-2.2	-11.1	12.7
資金繰り	-8.3	-2.0	-14.7	-0.1	-16.7	-16.7	-15.4	5.6	-13.1	-2.4	-20.0	-3.3	-5.5	4.0
従業員の過不足	-58.4	-14.6	-32.2	3.9	-58.4	-15.5	-30.7	6.2	-26.1	5.0	-33.3	5.5	-42.1	-1.2
設備投資 ^{注4}	58.3	-4.2	30.9	7.1	58.3	4.5	35.0	1.7	43.5	12.5	6.7	1.1	26.3	3.6
来期設備投資 見通し ^{注2}	66.7	8.4	35.1	4.2	58.3	0.0	42.5	7.5	47.8	4.3	13.3	6.6	26.3	0.0
新規事業 ^{注4}	8.3	-	9.3	-	8.3	_	10.0	-	13.0	-	0.0	-	10.5	-
来期新規事業 見通し ^{注2}	0.0	-8.3	10.3	1.0	0.0	-8.3	15.0	5.0	13.0	0.0	0.0	0.0	5.3	-5. 2

注1:製造業の業種分類とその表記については、最終ページの【参考1】参照。

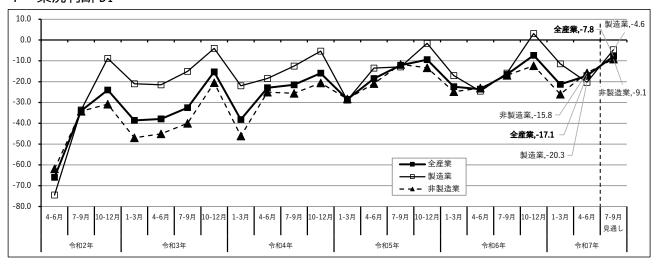
注2:来期の見通しのうち、「前回との差」は、「今期 DI」あるいは今期の実施割合との差。

注4:「設備投資」の「今期 DI」は、設備投資を実施した(する)事業所の割合。「新規事業」も同様である。

注3:「(原材料) 仕入価格」の数値は、プラス(上昇)が悪化、マイナス(低下)が改善。なお、非製造業では原材料の仕入れではないこともあるため、上段の表では、行見出しを「(原材料) 仕入価格」、下段の表では「原材料仕入価格」とする。

^{*}表中の「前回との差」欄は、今期 DI が前回調査の DI より低下したものを灰色に着色。「(原材料) 仕入価格」は上昇したものを着色。また、「在庫水準」及び「従業員の過不足」は「過剰」も「不足」も望ましくはないため、いずれも着色していない。

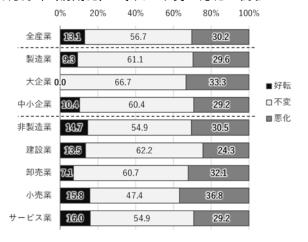
1 業況判断 DI



<業況判断(前期比)DI>

***	半 判断DI	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と	令和7年 7-9月
未兀	干リ的「レゴ	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差	見通し
全産	業	-22.9	-21.5	-15.9	-28.5	-18.5	-12.1	-9.4	-22.4	-23.6	-16.5	-7.3	-21.3	-17.1	4. 2	-7.8
	全体	-18.5	-12.5	-5.3	-28.9	-13.5	-12.9	-1.6	-17.1	-24.6	-15.9	3.1	-11.4	-20.3	-8.9	-4.6
	大企業	-17.6	5. 9	14.3	-37.5	-6.7	-38.5	7. 1	-26.7	-6.2	15.4	-6.7	-17.6	-33.3	-15.7	25.0
	中小企業	-18.5	-15.3	-8.1	-27.5	-14.4	-9.9	-2.8	-15.7	-27.1	-19.4	4.5	-10.5	-18.8	-8.3	-8.3
製造	化学・プラ他	-10.5	-5. 2	0.0	-28.6	0.0	0.0	11.1	-16.7	0.0	-13.3	-12.5	0.0	-8.4	-8.4	8.3
業	鉄・非鉄・金属	-19.3	-25.0	-3.2	-40.6	-18.2	-2.8	-12.1	-24. 2	-45.0	-23.1	2.6	-20.6	-25.7	-5.1	-7.5
	一般・輸送機械	-14.3	-6.1	-7.4	-22.9	-20.6	-13.8	11.7	-5.9	-6.4	-12.1	3.6	-6.9	-17.4	-10.5	-27.3
	電気機械	-15.8	6.7	-12.5	-9.1	-7. 1	-28.6	-38.5	-30.8	-28.5	-18.8	5.0	-5.6	-20.0	-14.4	-6.7
	その他	-30.8	-25.0	-4.6	-28.5	-11.5	-24. 0	4. 0	-16.0	-26.9	-8. 7	12.5	-13.6	-21.1	-7.5	21.1
	全体	-25.0	-25.6	-20.6	-28.3	-20.9	-11.7	-13.3	-24.8	-23.1	-16.9	-12.3	-26.0	-15.8	10.2	-9.1
非	建設業	-39.4	-18.9	-8.3	-8.8	-15.8	0.0	-2.7	-9.8	-25.0	2.0	7.7	-11.4	-10.8	0.6	2.7
製造	卸売業	-22.6	-13.8	-10.0	-30.5	-29.2	-3.9	-4.5	-39.1	-20.0	-4.0	6.7	-19.0	-25.0	-6.0	-6.9
業	小売業	-35.3	-47.5	-57.2	-66.7	-53.5	-50.0	-27. 1	-48.0	-26.9	-34.0	-26.4	-30.4	-21.0	9.4	-25.9
	サービス業	-19. 2	-20.8	-12.9	-19.5	-7.4	-5.3	-12.7	-18.5	-21.6	-19.6	-16.8	-28.9	-13. 2	15.7	-6.3

<業況判断(前期比): 好転・不変・悪化の割合>



業況の水準DI(下段の表)

全産業では、▲23.9(2.2ポイント上昇)で改善しました。業種別にみると、製造業は▲21.7(5.4ポイント低下)で悪化、非製造業は▲24.7(6.1ポイント上昇)で改善しました。両業種ともマイナス値で、業況が「悪い」事業所の割合が「良い」事業所の割合を上回っている状況です。

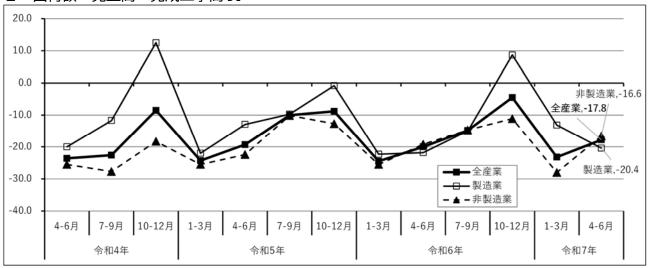
製造業の規模別では、【大企業】は改善し、【中 小企業】は悪化しました。

非製造業の業種別では、【建設業】【サービス業】 は改善、【卸売業】【小売業】は悪化しました。

<参考:業況の水準 DI> (「良い」-「悪い」)

	7 /(//0-7	• •	•	V	,0	•									
类に	の水準DI	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
未兀	の水辛DI	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-34.7	-30.9	-26.9	-30.1	-26.2	-18.9	-22.5	-25.1	-27.0	-23.9	-17.7	-26.1	-23.9	2.2
製	全体	-20.0	-18.6	-16.9	-24.6	-25.0	-19.6	-16.5	-22.3	-23.3	-21.0	-5.6	-16.3	-21.7	-5.4
造	大企業	11.8	0.0	-14.3	0.0	13.4	-7. 7	-15.4	-28.6	-12.5	0.0	0.0	-12.5	-8.4	4. 1
業	中小企業	-24.8	-21.3	-17.1	-28.4	-30.2	-21.1	-16.7	-21.5	-24.8	-23.2	-6.3	-16.9	-23.4	-6.5
	全体	-41.9	-36.5	-31.5	-32.7	-26.8	-18.4	-25.4	-26. 4	-28.7	-25. 2	-23.6	-30.8	-24.7	6. 1
	建設業	-35.5	-32. 4	-30.6	-12.9	-27.0	2. 6	-8.6	-10.0	-23.8	-12.0	-7.9	-35.3	-18.9	16.4
製造	卸売業	-16.1	-29.6	-10.0	-31.8	-17.4	-4. 1	-19.0	-40.9	-40.0	-28.0	-16.7	-33.3	-34.5	-1.2
業	小売業	-60.0	-59.3	-51.1	-60.9	-64. 2	-57. 9	-37.5	-49.1	-33.9	-42.0	-36.6	-37.5	-41.1	-3.6
	サービス業	-42.5	-29.8	-29.7	-27.6	-12.7	-15.8	-26.4	-20.5	-26.0	-23.6	-24. 7	-26.6	-18.0	8.6

2 出荷額・売上高・完成工事高 DI



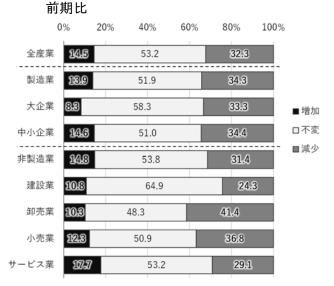
<出荷額・売上高・完成工事高 前期比 DI>

出荷	額・売上高・完成	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
工事	高DI(前期比)	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-23.6	-22.6	-8.5	-24.3	-19.3	-10.0	-8.8	-24.5	-20.0	-14.8	-4.5	-23.2	-17.8	5.4
	全体	-20.0	-11.7	12.5	-22.0	-12.9	-9.7	-0.8	-22.3	-21.8	-15.0	8.7	-13.1	-20.4	-7.3
	大企業	-23.5	5.9	28.6	-31.3	-14.3	-38.5	7.7	-26.7	12.5	15.4	13.4	-11.8	-25.0	-13.2
#11	中小企業	-19.5	-14.4	10.2	-20.4	-12.7	-6.3	-1.8	-21.6	-26.5	-18.5	8.1	-13.3	-19.8	-6.5
製造	化学・プラ他	-10.5	15.8	29.5	-14.3	0.0	-7.7	16.7	-16.7	13.4	0.0	-6.3	0.0	-8.3	-8.3
業	鉄・非鉄・金属	-19.4	-33.4	25.8	-37.5	-15.1	8.4	-18.2	-36.4	-40.0	-25.6	0.0	-25.7	-33.3	-7.6
	一般・輸送機械	-14.2	-6.0	-3.8	-5.8	-17.6	-13.8	24.3	-2.9	-6.5	-8.8	10.7	0.0	-13.0	-13.0
	電気機械	-26.3	6.7	-20.0	-18. 2	-14.3	-28.6	-38.5	-30.8	-33.3	-12.5	10.0	0.0	-20.0	-20.0
	その他	-30.8	-25.0	21.8	-28.6	-11.6	-20.0	-4.0	-28.0	-23.1	-17.4	29.2	-27.3	-10.5	16.8
	全体	-25.5	-27.7	-18.3	-25.5	-22.4	-10.1	-12.7	-25.5	-19.2	-14.7	-11.1	-28.0	-16.6	11.4
非	建設業	-42.5	-23.7	-11.2	-6.0	-23.7	-2.5	-2.7	-12.5	-16.3	4.1	2.6	-17.7	-13.5	4.2
製造	卸売業	-22.6	-3.4	-3.4	-26.1	-34.8	12.0	0.0	-47.8	-16.6	0.0	13.3	-38.1	-31.1	7.0
業	小売業	-34.0	-48.3	-42.8	-56.5	-57.1	-50.0	-29.8	-41.7	-23.4	-32.0	-23.1	-26.7	-24.5	2. 2
^	サービス業	-19.4	-25.2	-14.3	-19.2	-5.3	-4.5	-11.4	-19.9	-18.6	-17.7	-15.8	-29.5	-11.4	18.1

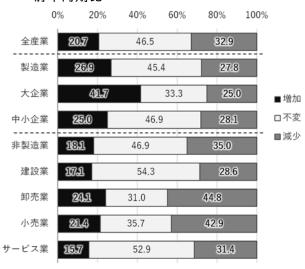
<参考: 出荷額・売上高・完成工事高 前年同期比 DI>

出荷	額・売上高・完成	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
工事	高DI(前年同期比)	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-17.2	-15.8	-10.3	-12.3	-11.9	-8.1	-15.0	-20.3	-13.5	-17.8	-14.0	-15.9	-12.2	3.7
製	全体	-10.2	1.6	5.3	-6.2	-8.0	-9.7	-9.0	-12.8	-17.5	-17.3	-4.8	-5.8	-0.9	4.9
造	大企業	5.9	5.9	21.4	-12.5	-15.4	-7.7	-35.7	-6.7	-12.5	23.1	-13.4	-23.6	16.7	40.3
業	中小企業	-12.6	0.9	3.0	-5.1	-7.2	-10.0	-5.6	-13.7	-18.1	-21.9	-3.6	-2.9	-3.1	-0.2
4.	全体	-20.7	-24.1	-17.7	-15.4	-13.8	-7.3	-17.9	-23.8	-11.6	-18.0	-18.5	-20.8	-16.9	3.9
非製	建設業	-56.2	-29.7	-17.2	-9.7	-18.4	7.5	-10.8	-23.1	-14.3	-6.5	-21.0	-32.3	-11.5	20.8
造	卸売業	-16.2	13.8	23.3	17.4	12.5	15.4	9.1	-39.2	-12.0	-16.0	20.0	-19.1	-20.7	-1.6
業	小売業	-32.0	-55.0	-40.8	-48.9	-50.0	-50.0	-31.2	-46.9	-17.2	-25.0	-35.9	-19.7	-21.5	-1.8
	サービス業	-10.1	-17.3	-18.6	-10.8	-1.5	-3.8	-19.5	-12.8	-8.4	-19.7	-19.5	-18.7	-15.7	3.0

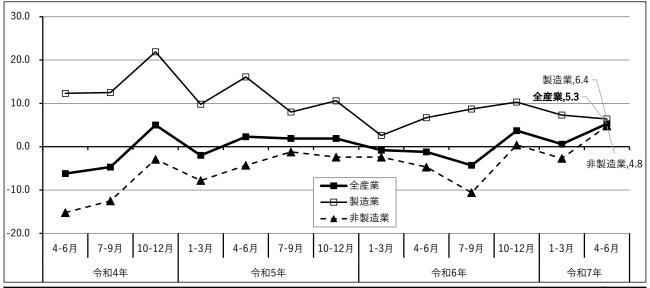
<出荷額・売上高・完成工事高 回答の割合>



前年同期比

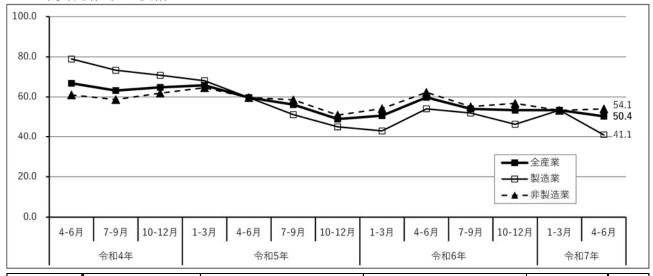


3 売上単価・客単価 DI



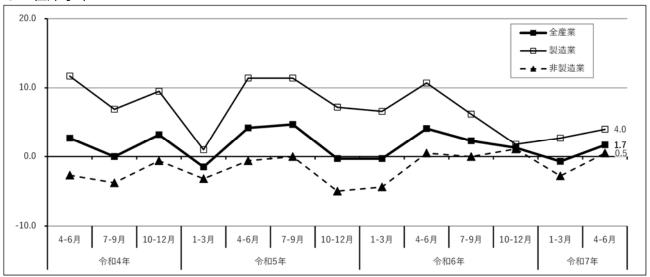
売上	単価・	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
客単	価DI	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-6. 2	-4.7	5.0	-2.0	2.3	1.9	1.9	-0.8	-1.2	-4.3	3.7	0.6	5.3	4.7
製	全体	12.3	12.5	21.9	9.8	16.1	8.0	10.6	2.6	6.7	8. 7	10.3	7.3	6.4	-0.9
造	大企業	29.4	35.3	35.7	18. 7	35.7	15.4	7. 7	-6.7	6.2	0.0	6.7	5.8	16.6	10.8
業	中小企業	9. 7	9.0	20.0	8.3	13.6	7.2	11.0	3.9	6.7	9.6	10.8	7.6	5. 2	-2.4
	全体	-15. 2	-12.5	-2.9	-7.8	-4.3	-1.2	-2.4	-2.4	-4.7	-10.6	0.4	-2.7	4.8	7.5
非	建設業	-21.8	7.9	0.0	2. 9	5.3	10.0	-5.5	2.5	-4.5	8. 7	12.8	5.7	2. 7	-3.0
製造	卸売業	41.9	38.0	53.4	34. 8	20.8	23. 1	27. 3	8.7	16.0	12.0	20.0	14.3	0.0	-14.3
業	小売業	-31.3	-32.8	-22.5	-39. 1	-34.5	-15.0	-12.5	-14.3	-22.4	-26.0	-7.6	0.0	10.5	10.5
	サービス業	-19.7	-19.0	-9.3	-7.1	0.7	-5.3	-2. 9	-1.4	-0.6	-15.1	-4.4	-8.3	4. 1	12.4

4 (原材料) 仕入価格 DI



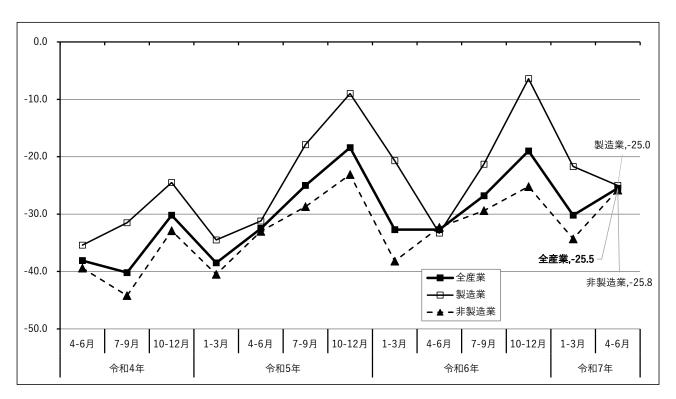
(原	材料)	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
仕入 [,]	価格DI	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	66.8	63. 2	64.8	65.8	59.7	56.2	49.0	50.7	59.8	54.1	53. 4	53.4	50.4	-3.0
製	全体	78.9	73.3	70.8	68.1	59.7	51.2	45.1	43.1	54.1	52.0	46. 4	53.4	41.1	-12.3
造	大企業	70.6	64. 7	57. 2	56.3	35.8	38.5	53.8	26. 6	56. 2	30.8	46.6	50.0	41.6	-8.4
業	中小企業	80.2	74. 6	72.8	70.1	62.8	52.8	44.1	45.5	53. 9	54.5	46. 4	53.8	41.1	-12.7
	全体	61.0	58. 7	61.9	64. 6	59.7	58.6	51.0	54. 2	62.3	55.2	56.8	53.3	54. 1	0.8
非	建設業	57.6	68. 4	75.0	73.6	76.3	72.5	50.0	55.0	59. 1	61.2	51.3	60.0	43. 2	-16.8
製造	卸売業	90.3	75. 9	83.3	78.3	66.6	69.2	63.6	60.9	88.0	72.0	66.7	42.9	39.3	-3.6
業	小売業	64. 7	62. 3	60.4	74. 0	63.0	70.0	52.1	66.0	71.3	60.8	77.3	63. 2	60.7	-2.5
	サービス業	54.4	51.3	53.6	56.1	52.3	48.9	48.9	48.5	55.4	47.9	48.2	49.3	57.2	7.9

5 在庫水準



た唐	水準DI	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
1工/単	小华川	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	2.7	0.0	3. 2	-1.5	4.2	4.7	-0.3	-0.3	4.1	2.3	1.3	-0.7	1.7	2.4
製	全体	11.7	6.9	9.5	1.0	11.4	11.4	7.2	6.6	10.7	6. 2	1.8	2.7	4.0	1.3
	大企業	0.0	-6.3	23. 1	6.6	7.2	23.1	0.0	40.0	18.8	15.4	0.0	11.8	25. 0	13. 2
業	中小企業	13.4	9.0	7.5	0.0	12.0	9.9	8.3	1.1	9.5	5.0	2.0	1.1	1.2	0.1
	全体	-2.7	-3.8	-0.6	-3.2	-0.6	0.0	-5.0	-4. 4	0.5	0.0	1.1	-2.8	0.5	3.3
非	建設業	-17.4	-12.0	-10.7	-13.0	-10.7	0.0	-13.3	-10.3	-6.7	0.0	-3.3	-12.0	-8.7	3.3
製造	卸売業	10.4	15.4	13.8	0.0	17. 4	24.0	9.5	4. 6	25.0	20.0	24. 2	-4. 7	10.4	15.1
業	小売業	-6.1	-3.3	-10.9	-6.8	1.9	-17.5	-17.0	-10.2	-4.5	-4. 0	-3.8	0.0	1.8	1.8
	サービス業	-1.1	-7.3	4. 4	1.5	-4.3	1.4	1.3	-1.2	0.0	-3.6	-2.3	-1.2	-1.3	-0.1

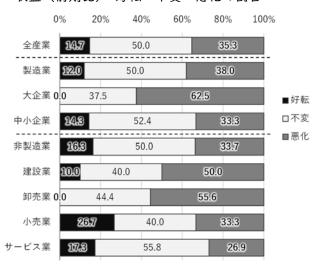
6 収益 DI



<収益(前期比)>

収益	DI	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
(前	期比)	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-38.1	-40.2	-30.2	-38.5	-32.5	-25.0	-18.4	-32.7	-32.7	-26.8	-19.0	-30.2	-25.5	4.7
	全体	-35.4	-31.5	-24.5	-34.5	-31.2	-17.9	-9.0	-20.7	-33.3	-21.3	-6.4	-21.7	-25.0	-3.3
	大企業	-5.9	-5.9	-14.3	-37.5	-28.6	-30.8	-7.7	-26.7	-37.5	0.0	0.0	-17.7	-58.3	-40.6
	中小企業	-39.8	-35.4	-26.0	-34.1	-31.5	-16.4	-9.2	-19.8	-32.8	-23.7	-7.2	-22.3	-20.8	1.5
製造	化学・プラ他	-31.6	-47.3	-41.1	-35.8	-16.7	-15.4	5.5	-16.7	-6.3	-6.7	0.0	-7.1	-41.7	-34.6
業	鉄・非鉄・金属	-35.4	-38.9	-32.3	-43.7	-36.4	-5.6	-9.1	-27. 2	-42.5	-28.2	-18.4	-30.8	-30.0	0.8
	一般・輸送機械	-34.3	-25.0	-25.9	-28.5	-44. 2	-27.8	-3.0	-5.9	-22.6	-20.6	-3.6	-21.4	-26.1	-4.7
	電気機械	-36.8	-13.3	-18.7	-18. 2	-21.4	-14.3	-46.2	-38.5	-30.0	-18.8	-10.0	-11.1	-13.3	-2.2
	その他	-38.5	-33.3	-4.4	-35.0	-23.1	-25.0	-8.0	-25.0	-52.0	-21.8	8.7	-23.8	-11.1	12.7
	全体	-39.4	-44.2	-32.9	-40.5	-33.0	-28.7	-23.1	-38.2	-32.3	-29.4	-25.2	-34.3	-25.8	8.5
非	建設業	-51.5	-44.7	-30.6	-21.2	-34. 2	-22.5	-11.5	-29.2	-23. 2	-12.5	0.0	-22.8	-22.2	0.6
製造	卸売業	-29.0	-37.9	-20.0	-39.1	-33.3	-7.7	-9.1	-39.1	-28.0	-24.0	-10.0	-28.5	-38.0	-9.5
業	小売業	-55.1	-60.0	-57.1	-67. 4	-73. 2	-65.0	-33.3	-58.0	-38.8	-49.0	-47.2	-44.7	-35.1	9.6
	サービス業	-34.0	-39.1	-27.5	-35.9	-16.1	-23.6	-24.6	-33.6	-32.8	-29.5	-27.2	-33.8	-20.5	13.3

<収益(前期比): 好転・不変・悪化の割合>



収益DI (前年同期比) (中段の表)

全産業では▲19.9(5.7ポイント上昇)で改善しました。 業種別では、製造業では▲11.3(7.2ポイント上昇)で改善、非製造業では▲23.4(5.5ポイント上昇)で改善しました。製造業の規模別では、【大企業】では悪化、【中小企業】では改善しました。非製造業の業種別では、【建設業】【卸売業】【小売業】【サービス業】とも改善しました。

収益水準DI(下段の表)

「収益水準DI」は、収益が「黒字」の事業所と「赤字」 の事業所のどちらがどの程度上回るのかを示すものです。

全産業では2.4 (5.8ポイント上昇)で改善しました。業種別では、製造業では15.8 (5.0ポイント上昇)で改善、非製造業では▲3.1 (7.1ポイント上昇)で改善しました。製造業の規模別では、【大企業】では大幅な悪化、【中小企業】では改善しました。非製造業の業種別では、【建設業】、【サービス業】では改善、【卸売業】は横ばい、【小売業】では悪化しました。

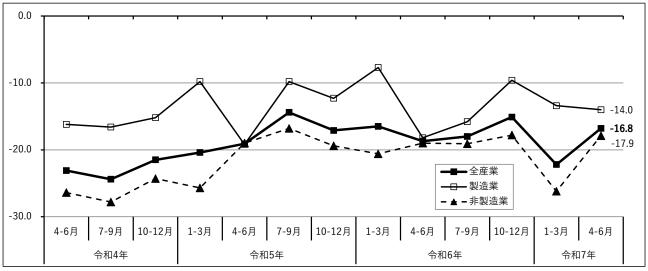
<参考:前年同期比>

収益	EDI	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と
	(年同期比)	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-28.1	-27.5	-24.3	-25.0	-23.8	-16.9	-19.9	-27.4	-23.0	-22.2	-20.3	-25.6	-19.9	5.7
製	全体	-24.1	-12.6	-22.0	-22.1	-23.6	-21.1	-17.2	-18.2	-24.4	-22.9	-8.8	-18.5	-11.3	7.2
造	大企業	11.8	11.8	-7.2	6.3	-14.3	-15.4	-28.6	-33.3	-12.5	15.4	-13.4	-35.3	-41.6	-6.3
業	中小企業	-29.5	-16.4	-24.0	-26.8	-24. 7	-21.8	-15.8	-16.0	-26.1	-27. 2	-8.1	-15.7	-7.5	8.2
	全体	-30.0	-34.3	-25.3	-26.5	-24.0	-14.7	-21.2	-31.6	-22.3	-21.9	-26.0	-28.9	-23.4	5.5
非	建設業	-59.4	-44. 7	-28.6	-17.6	-26.3	-10.3	-20.6	-27.5	-21.4	-12.5	-12.9	-25.7	-16.2	9.5
製造	卸売業	-25.8	-10.4	3.3	-13.0	0.0	0.0	4.6	-36.4	-24.0	-24.0	-10.0	-33.3	-24.1	9.2
業	小売業	-44. 9	-57. 6	-46.9	-63.0	-64.3	-57.5	-29.1	-55.1	-30.3	-30.6	-50.9	-33.4	-28.1	5.3
	サービス業	-20.0	-27. 1	-22.9	-17.9	-11.0	-6.1	-22.7	-23.7	-19.1	-21.8	-23.6	-27.3	-23. 2	4.1

<参考:収益の水準>(「黒字」比率-「赤字」比率)

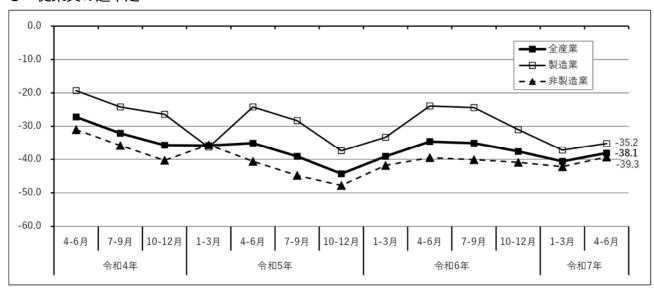
収益	水準DI	令和4年			令和5年				令和6年			令和7年		前回と	
(今	期)	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-12.2	-10.6	-3.4	-5.0	-6.8	1.6	2.5	-1.0	0.5	0. 7	1.9	-3.4	2.4	5.8
製	全体	0.0	10.2	13.3	11.5	-4.1	7.2	17.1	11.4	8.4	13.7	20.5	10.8	15.8	5.0
造	大企業	47.0	37.5	42.9	53.3	21.4	30.8	28.6	26.7	25.0	50.0	28.6	29.4	-8.4	-37.8
業	中小企業	-7.2	6.3	9.1	5. 1	-7.4	4.5	15. 6	9.1	6.0	9.8	19.4	7.7	18.7	11.0
	全体	-18.0	-20.2	-11.0	-13.3	-8.0	-1.2	-4.9	-6.8	-3.1	-5.3	-7.1	-10.2	-3.1	7.1
非	建設業	-6.1	-13. 2	-2.7	2.9	0.0	20.0	14. 3	7.3	14.3	12.2	15.4	-2.9	0.0	2.9
製造	卸売業	12.9	-6.9	20.0	-4.5	12.5	20.8	18. 2	4.4	4.0	20.0	20.7	0.0	0.0	0.0
業	小売業	-36.0	-37. 2	-29.2	-40.9	-34.6	-43.6	-23.0	-24.0	-16.4	-22. 0	-29.4	-17.8	-21.1	-3.3
	サービス業	-21.0	-17. 9	-13.9	-9.4	-3.7	0.8	-7. 1	-6.5	-3.8	-10.0	-11.1	-10.6	2.8	13.4

7 資金繰りDI



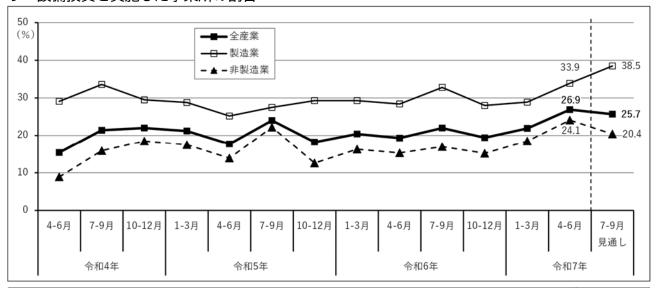
次ム	VB D I	令和4年			令和5年				令和6年			令和7年	前回と		
真壶	繰りDI	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-23.1	-24.4	-21.5	-20.4	-19.1	-14.4	-17.1	-16.5	-18.7	-18.0	-15.1	-22.2	-16.8	5.4
製	全体	-16.2	-16.6	-15.2	-9.8	-19.2	-9.8	-12.3	-7.7	-18.2	-15.8	-9.6	-13.4	-14.0	-0.6
造	大企業	0.0	5.9	-7.1	-6.3	-7.1	-7.7	-7.7	-6.6	12.5	0.0	-6.7	-6.3	-8.3	-2.0
業	中小企業	-18.5	-20.0	-16.4	-10.3	-20.7	-10.0	-12.8	-7.8	-22.4	-17.5	-10.0	-14.6	-14.7	-0.1
	全体	-26.4	-27.8	-24.3	-25.7	-19.0	-16.8	-19.4	-20.6	-19.0	-19.1	-17.8	-26.2	-17.9	8.3
非	建設業	-25.0	-31.6	-27.8	-8.9	-13.2	0.0	-11.4	-17.1	-7.1	-6.2	2.6	-17.1	-11.1	6.0
製造	卸売業	-22.6	-10.4	-6.7	-4.4	-12.5	-19.2	-9.1	-17.4	-12.0	-8.0	-6.6	-14.3	-13.8	0.5
業	小売業	-36.0	-37.7	-44. 9	-43.5	-41.8	-40.0	-25.0	-28.6	-21.2	-26.0	-32.1	-30.3	-22.8	7.5
	サービス業	-24.4	-26.4	-19.9	-27.6	-12.5	-14.4	-21.0	-19.4	-22.3	-22.8	-20.4	-28.5	-18.5	10.0

8 従業員の過不足



分 类	員の過不足DI	令和4年			令和5年				令和6年			令和7年		前回と	
ル未	貝の週个足の	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差
全産	業	-27.2	2 -32.1 -35.7 -35.8 -35.1 -39.1 -44.3 -39.1 -34.6 -35.1 -37.6 -40.6		-40.6	-38.1	2.5								
製	全体	-19.3	-24.2	-26.4	-36.3	-24. 2	-28.3	-37.4	-33.3	-23.9	-24. 4	-31.0	-37. 2	-35.2	2.0
造	大企業	-17. 6	-5.9	-21.5	-25.0	0.0	-7.7	-42.9	-26. 7	-18.8	-15.4	-33.3	-43.8	-58. 4	-14.6
業	中小企業	-19.6	-27.0	-27.0	-38. 2	-27.0	-30.6	-36.7	-34. 3	-24.6	-25.5	-30.6	-36. 1	-32. 2	3.9
	全体	-31.0	-35.8	-40.3	-35.6	-40.6	-44.8	-47.8	-41.8	-39.5	-40.1	-40.9	-42.2	-39.3	2.9
非	建設業	-42.5	-60.6	-63. 9	-51.5	-65.8	-72.5	-78.4	-68.3	-54. 7	-61. 2	-61.5	-68.5	-55.5	13.0
製造	卸売業	-32.3	-31.0	-36. 7	-21.7	-37.5	-42.3	-40.9	-39. 1	-36.0	-32.0	-38.0	-45.0	-20. 7	24. 3
業	小売業	-10.2	-15.8	-29.8	-15.5	-27.4	-23.6	-34.8	-25.0	-24. 2	-28.0	-19.6	-29.1	-27.8	1.3
	サービス業	-34. 9	-38.0	-38.3	-41.0	-39. 1	-42.8	-45.0	-40.3	-42.4	-38. 6	-43.6	-40.4	-43.4	-3.0

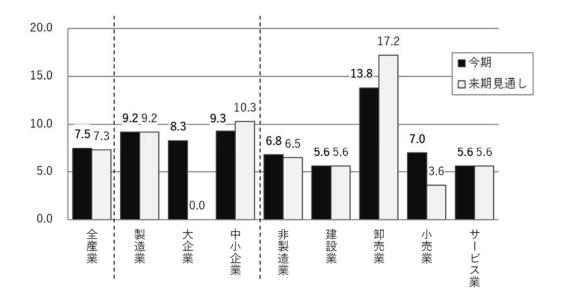
9 設備投資を実施した事業所の割合



設備	投資割合	令和4年			令和5年				令和6年				令和7年		前回と	令和7年 7-9月
((%)		7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	の差	見通し
全産	業	15.4	21.4	22.0	21.2	17.7	24.0	18.2	20.4	19.3	22.0	19.4	21.9	26.9	5.0	25. 7
製	全体	29.1	33.6	29.5	28.8	25. 2	27.5	29.3	29.3	28. 4	32.8	28.0	28.9	33.9	5.0	38.5
造	大企業	62.5	62.5	64.3	66.7	61.5	61.5	42.9	53.3	75.0	66.7	64.3	62.5	58.3	-4. 2	66.7
業	中小企業	24.3	29.4	24. 5	22.9	20.9	23.4	27.5	25.7	22.0	29. 2	23.4	23.8	30.9	7.1	35. 1
	全体	8.9	15.9	18.5	17.5	13.9	22.2	12.6	16.3	15.3	17.0	15.2	18.5	24. 1	5.6	20.4
非	建設業	3.0	27.8	22. 9	18.8	13.9	20.0	14.3	10.0	11.6	12.2	15.4	14.7	18. 9	4. 2	18.9
製造業	卸売業	9.7	14.3	10.0	21.7	26.1	23. 1	31.8	21.7	16.0	28.0	23.3	9.5	27. 6	18. 1	17.2
業	小売業	5.9	10.0	14.9	10.9	1.9	15.0	6.3	12.2	16.7	12.0	13.7	17.9	21.1	3.2	17. 9
	サービス業	11.0	15.8	20.6	18.9	16.8	24.8	11.3	18.7	15.5	18. 4	13.9	21.0	25. 9	4.9	22. 4

10 新規事業を実施した事業所の割合

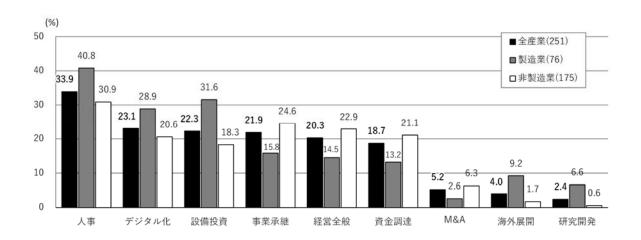
今期、新規事業を実施した事業所の割合は、全産業で7.5%、製造業では9.2%、非製造業では6.8%でした。 製造業の規模別では、大企業は8.3%、中小企業は9.3%でした。非製造業の業種別では卸売業が13.8%と4業種中最も高く、ほかの3業種では5.6%~7.0%でした。



11 外部に相談したい経営上の問題点

外部に相談したい経営上の問題点としては、全産業では「人事」が最も高く(33.9%)、「デジタル化」(23.1%)、「設備投資」(22.3%)、「事業承継」(21.9%)と続きました。

製造業と非製造業で比較すると、製造業で割合が高かったのは「人事」「デジタル化」「設備投資」「海外展開」「研究開発」でした。非製造業で割合が高かったのは「事業承継」「経営全般」「資金調達」「M&A」でした。

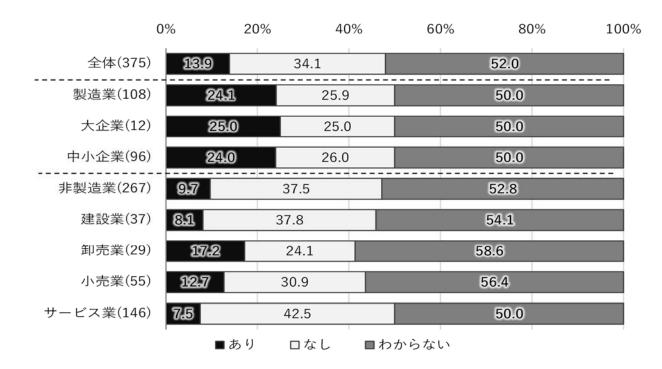


一今月の特設項目—

12 米国関税政策の影響

米国関税政策の影響が「ある」と回答した事業所の割合は、全体では13.9%でした。「なし」と回答した事業所の割合は34.1%、「わからない」と回答した事業所の割合は52.0%でした。

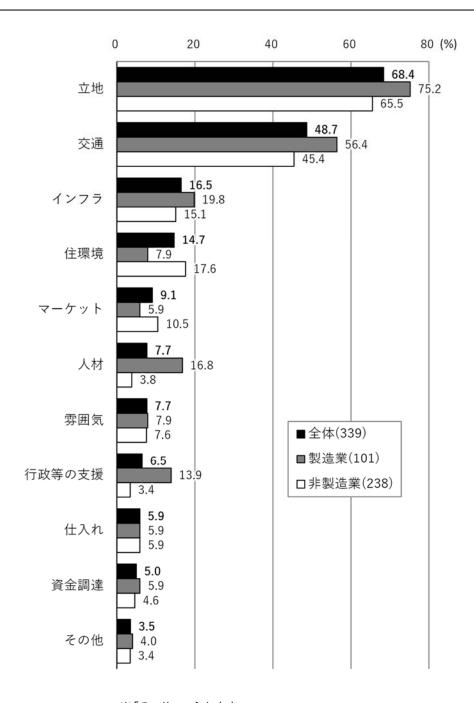
製造業と非製造業を比較すると、「ある」と回答した事業所は、製造業では24.1%、非製造業では9.7%で、製造業が14.4ポイント高くなりました。製造業の大企業と中小企業では、それぞれ25.0%、24.0%と同程度となりました。非製造業の業種別では、卸売業が最も高く(17.2%)、次いで小売業(12.7%)、建設業(8.1%)となりました。



13 事業実施における"あまがさき"の魅力

事業実施における"あまがさき"の魅力について尋ねたところ、全産業では「立地」が68.4%と最も割合が高く、次いで「交通」が48.7%、「インフラ」が16.5%と続きました。

製造業と非製造業を比較すると、製造業が非製造業よりも割合が高かったのは、「立地」(75.2%)、「交通」(56.4%)、「インフラ」(19.8%)、「人材」(16.8%)、「行政の支援」(13.9%)などでした。非製造業が製造業よりも割合が高かったのは、「住環境」(17.6%)、「マーケット」(10.5%)でした。



※「その他」の主な内容

- ・何事にも住みよい街だと思う。
- ·補助金。
- ・日鉄鋼板 SGL スタジアム尼崎。等

【参考1】本調査における製造業の業種分類

【化学・プラ他】……産業中分類の「化学工業」「プラスチック製品製造業」「石油・石炭」を含む

【鉄・非鉄・金属】……「鉄鋼業」「非鉄金属」「金属製品製造業」を含む

【一般・輸送機械】……「はん用機械」「生産用機械」「業務用機械」「輸送用機械」を含む

【電気機械】………「電子部品・デバイス」「電気機械」「情報通信」を含む

【その他】……上記以外の製造業

【参考2】調査項目等の変更履歴

本調査は、次の通り調査対象や集計方法を変更しています。経年変化をご覧になる際はご留意ください。

年 度	内 容
平成28	調査対象、集計方法を変更しました。
	Ⅰ すべての調査対象事業所を見直し、サンプル数を600から1,000に増やし、新たに選定し
	直しました(業種別サンプル数は、Iページの表の配布数の欄をご参照ください)。
	2 調査対象業種は、これまでのものに「卸売業」を加えました。
	3 非製造業は、建設業、卸売業、小売業、サービス業を個々に集計するとともに、これ
	らをあわせて「非製造業」として集計することにしました。
	4 数値表には、「卸売業」「非製造業」を加えて表示しました(過去の「非製造業」のデー
	タは再計算したものです)。
	5 グラフは、「製造業」「非製造業」「全産業」の3つを表示することにしました。
	6 調査項目は、基本的には平成27年度までの項目と変わりありません。
平成29	調査項目に「来期の設備投資の実施(見通し)」を追加しました。
平成30	調査項目「直面している経営上の問題点」の選択肢に「事業承継」を追加しました。
令和3	調査項目「直面している経営上の問題点」の選択肢に「求人職種の採用難」を追加しました。
令和7	調査項目「新規事業実施」の「今期の実績(見込み)」及び「来期の見通し」を追加しました。
	調査項目「直面している経営上の問題点」を「外部に相談したい経営上の問題点」と改め、選
	択肢を見直しました。
	時宜に応じた特設の質問を追加しました。